

SNS/AI EWSサービスASEAN市場展開（ビジネス設計提案）



SNS/AI EWSサービスASEAN市場展開			
Activity	フィリピンでF/S、PoCが進行中の「Spectee Pro」の市場展開調査をタイとベトナムで実施。市場特性に応じ、「Spectee Pro」のサービス価値を高めるような他ソリューションと連携設計を行い、社会課題を解くビジネスモデルとして協議会に提案。		
Prime	市場調査のできるコンサルタント		
Value	EWSイニシアティブ目的 「ASEAN過半数にEWSプロトタイプを構築」に向けSpecteeProの販路拡大と上流側に予見に資する他のソリューションを連結提案する。		
Key Partner	Spectee社		
連携想定 Solution	上流 WNI Eagle Radar（バンコク、ハノイ） 日立 FloodS（全球） Windyやキキクル相当の無償サービス		
	下流 FMラジオ放送 地域で最も普及したClosed SNSアプリ 既存の情報伝達 → 防災DX/ODA		
想定顧客（現行版）	★想定優先	フィリピン	日本
	地方政府 ★	60%	25%
	報道機関 ★	5%	3%
	民間企業	5%	67%
	中央政府	30%	5%
Goal	①上流連携でリスク予見の価値をSpecteeに提供 ②報道機関に販路拡大し警報伝達の弱さをカバー ③三方（売り、買い、社会）良しのビジネス成功		

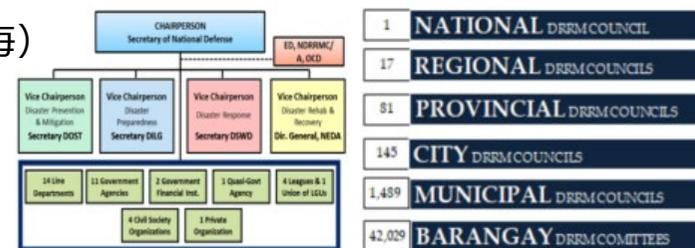
Spectee社がフィリピンで実施したF/S

市場調査（F/S）項目

1. 防災体制（一元的／多元的）
2. リスク情報の収集と伝達のレベル
3. 災害種と発生頻度
4. 市場規模（顧客種毎）
5. 支払意思額（顧客種毎）
6. 公共調達仕組み
7. 規制や法令
8. SNS(op/cl)の普及率
9. 市場やユーザーの特性

JICA業務に詳しいコンサルタントが、政府機関やPoC資金アプローチを支援

フィリピンの防災体制組織図



コンサルタントによりタイとベトナムで三度の現地作業を実施、フィリピンでSpectee社が実施したF/S内容に加え、市場特性に合った他ソリューションの連携提案により「Spectee Pro」の販売促進により気象災害被害を緩和。

